

2020 年度 第 1 回

適 性 検 査 II 解 答 用 紙
(三鷹型)

受験番号

--

2

〔問題1〕

①

※

②

--

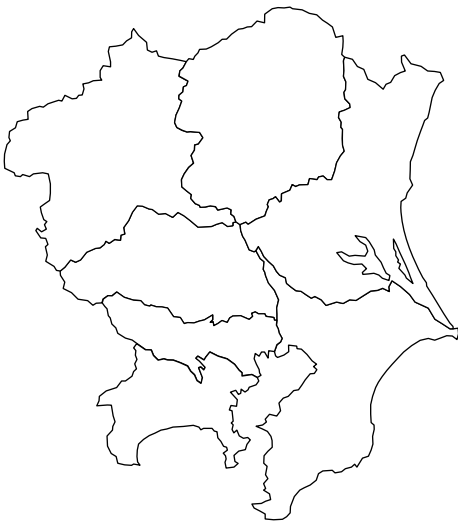
〔問題2〕

--

※

〔問題3〕

①



②

--

※

(都県名は——を引いて地図の外側に書いてもかまいません。)

※

3

〔問題1〕

※

〔問題2〕

※

〔問題3〕

〔夏〕

※

〔冬〕

※

※

2020 年度 第 1 回

適 性 検 査 II 採 点 基 準
(三鷹型)

受験番号

--

1

〔問題1〕 (答え5点 説明5点)

[486] cm

説明

5回3等分したうちの1つが2cmになるので、はじめの線分の長さは、
 $2 \times 3 \times 3 \times 3 \times 3 \times 3 = 486$ cmとなる。

※

〔問題2〕 (5点×2)

対称の軸の数

6

本

※

面積

4512

cm²

〔問題3〕 ①4点 ②3点×2

①

体積はどんどん小さくなり、表面積はどんどん大きくなっていく。

※

②

体積

8000

cm³

表面積

18936

cm²

※

2

〔問題1〕 ①5点 ②10点

①

日々の生活における負担を減らす

※

②

持ち帰りの税率で買った飲食料品を、イートインスペースで食べたり飲んだりする人が出るという問題。

〔問題2〕 (10点)

川崎市民の中でふるさと納税をする人が増えてきたために市の税収が減り、／十分な行政サービスが提供できなくなるおそれがあるという問題。
前半内容5点、後半内容5点。

※

〔問題3〕 ①完答5点 ②10点

①



(都県名は——を引いて地図の外側に書いてもかまいません。)

②

世界文化遺産は、最も多い近畿地方に6つあり、北海道地方と四国地方にはない。
「6つ」という具体的数値はなくても可。
北海道、四国のどちらかが抜けている場合は2点減点。

※

※

〔問題1〕 (10点)

2つの水の間には温度の差があると熱は移動し、熱は必ず、温度の高いほうから低いほうへ移動する。

※

温度差があることが書かれていて5点、どちらからどちらへ熱が移動するかが書かれていて5点。

〔問題2〕 (10点)

空気は熱伝導率が、0.0241 と非常に小さいので熱を伝えにくい。ガラスは平らなため、手とガラスの間に空気が入らないので、冷たく感じる。一方、木片は表面がでこぼこなので、手と木片の間に空気が入りやすいため、冷たく感じにくい。

※

空気の熱伝導率が小さいことが書かれていて3点（具体的な数値はなくてもよい）。ガラスと手の間に空気が入らないため冷たく感じるという内容が書かれていて4点。木片と手の間に空気が入るため冷たく感じにくいという内容が書かれていて4点。

〔問題3〕 (5点×2)

〔夏〕 外の暑さが室内に伝わりにくくなるので、冷房がよくきき、涼しく過ごすことができるから。

※

外の熱が室内に伝わりにくいため、室内が暑くなりにくいという内容が書かれていれば正解とする。

〔冬〕 外の冷たさが室内に伝わりにくいので、室内が暖かく結露もしにくいから。

※

外の冷たさが室内に伝わりにくいため、室内が寒くなりにくいという内容が書かれていれば正解とする。

※